

平成25年度 教職20年目研修 選択研修について

1 趣旨

教職20年目研修の1日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修とする。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としている。

2 研修期日

6月から12月までの期間の1日とする。

3 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ア) 栃木県総合教育センター
 - ・開催要項に示されている研修のうち、専門研修2、専門研修3、生涯学習研修より選択する。
 - イ) 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、広域行政事務組合教育委員会、各教育研究所
 - ウ) 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校
 - エ) 栃木県小・中学校教育研究会
 - オ) 栃木県連合教育会
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が2日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

4 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定する。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けるようにする。

5 研修手続き及び報告書の提出

- (1) 研修手続きは、校長の命令を受けて、各学校が行う。
- (2) 裏面の様式により、報告書を作成し、1月15日までに総合教育センター所長あてに提出する。なお、報告書の番号は、第1日の名簿の受講番号を記入すること。
- (3) 送付する際は、封筒「教職20年目研修選択研修実施報告書在中」と明記のこと。
- (4) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センターホームページの教職20年目研修（小・中）のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできる。

